



「租税法令参照パレット4・5」利用者向け説明書

1 ソフトの概要

このソフトは、令和2年11月24日付でリニューアルされた総務省の「e-Gov 法令検索」サイト（以下「法令検索サイト」といいます。）では、リニューアル後も個別の条文を直接参照する仕組みがないため、その機能を補完して、ワンタッチで国税関係法令の条文を参照できるようにすることを目的とした Windows フォーム・アプリ（以下「本アプリ」といいます。）です。

なお、上記リニューアルでは、表示させた法令データのうち特定の条文のみを選択的に表示する機能が追加され、以前に比べて大変使い易くなりましたが、ただし、選択するためには、当該法令データをまず全体的に読み込まなければならないため、特に所得税法や租税特別措置法のように法令データのサイズが大きい法令の場合には、やや即応性に劣ります。本アプリは、必要な条文データのみをアクセスすることから、それに比べて即応性があります。

また、同サイトの性格上、検索された条文に対しては、何らの加工も行われておらず、参照した条文の見読性が余り高くありません。そのため、本アプリでは、見読性向上のため次のような加工を行っています。

- ①租税法令で使用されることの多い、条文の括弧書き部分について、読み飛ばし易いように小文字表示とし、合わせて、royalblue 色に着色処理を行います。
- ②定義規定や場合分けなどのように、号以下の条項の法文において前段と後段に2分割して規定されている場合には、前段部分について太字にするとともに purple 色で着色処理を行います。その際、前段部分において更に括弧書きがある場合には、上記①と同様に小文字表示とし、ただし、fuchsia 色に着色処理を行います。

さらに、本アプリでは、検索する条文を柔軟に指定することができるような指定方法を採用しています。例えば、特定の条文だけではなく、当該条文の前後の条文も含めて指定することや、特定の条文の直前・直後の条文を指定したり、さらに、複数の条文を指定したり、ある条文とある条文の間にある条文やある条文以前又は以後の全ての条文なども柔軟に指定することができます（以下、当該指定方法を「範囲指定」といいます。）。

そして、検索された結果は、インターネット・エクスプローラー（以下「IE」といいます。）を用いて毎回個別に表示されるため、すべての検索結果が残されます。そのため、検索結果を同時並列的に表示することや、IEの機能を用いて文字サイズなどの表示方法の変更やプリンタ出力などを柔軟に行うことが可能です。

おって、本アプリは、以上のように条文ベースで表示を行う「条文モード」のほか、法令検索サイトの各租税法令のページを直接閲覧するためにワンタッチで当該ページを呼び出すことができる「閲覧モード」も提供しています。

おって、本アプリには、①オンライン環境において並列処理により必要な個々の条文データをリアルタイムに取得するコンパクトなバージョンである「租税法令参照パレット4」と

②附則等を除く処理に必要な全ての条文データ（ファイル容量で約30MB弱、以下「条文情報」といいます。）を事前一括ダウンロードすることによりオフラインでも利用可能な逐次処理バージョンである「租税法令参照パレット5」の二つのバージョンがあるので、利用環境等に応じて選択して利用して下さい。

2 作者への連絡先

bigtree@yc4.so-net.ne.jp

3 取り扱い種別

フリーソフト

4 動作環境

OS： Windows 8.1（32bit版及び64bit版）での動作確認済み

Windows 10・11（64bit版）での動作確認済み

通信：上記1の「e-Gov 法令検索」サイトが参照できるインターネット環境

ただし、「租税法令参照パレット5」については、条文情報の更新時のみ必要

5 インストール・アンインストール方法

通常のインストール・アンインストール手続は不要です。単に、本アプリの実行ファイル（「租税法令参照パレット4」の場合には、「租税法令参照パレット4（並列処理版）R040907.exe」、**「租税法令参照パレット5」**の場合には、「租税法令参照パレット5（逐次処理版）R090407.exe」です。以下、単に「実行ファイル」といいます。）が格納されたフォルダ^(注)をパソコンのデスクトップ等に貼り付け、実行ファイルのアイコンをダブル・クリックすることにより起動します。なお、上記実行ファイルのアイコンについては、右クリックして「タスクバーにピン止め」をチェックしておくことタスクバーからも起動できて大変便利です。

(注) ソフトウェアライブラリ「Vector」(<https://www.vector.co.jp/>)からダウンロードしたシステム・ファイル「TaxLawPalette4and5R040907.zip」を解凍すると作成されるフォルダ「TaxLawPalette4and5R040907」です。

なお、初回の起動時にセキュリティ関連の許諾手続が必要です(下記6①参照)。さらに、初回に起動されると条文情報のメンテナンス処理が自動的に行われます。ちなみに、税制改正が行われた際には、条文番号が変動する可能性があるため、いずれのバージョンの場合にも、マニュアル操作によりメンテナンス処理を行う必要があります(下記6の⑥参照)。

また、本アプリが不要になった場合には、上記フォルダごと削除して下さい。

6 租税法令参照パレット4・5の操作方法

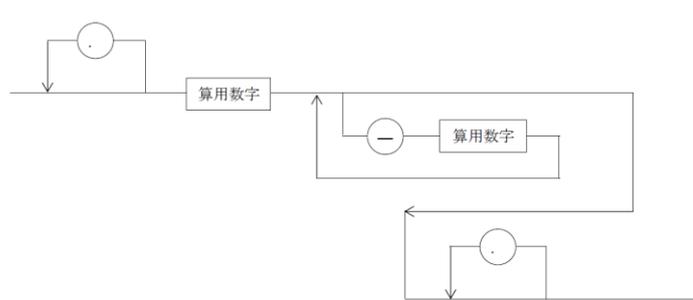
- ①実行ファイルのアイコンをダブルクリックすると、自動的に下図のような本アプリの操作フォーム（以下、単に「パレット」といいます。）が画面に表示されます。

ただし、初回起動時には、パレットが表示される前に「WindowsによってPCが保護されました…」というセキュリティ関連の警告メッセージが画面に表示されるので、メッセージ画面中の「詳細情報」をクリックします。すると、「Windows SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PCに問題が起こる可能性があります。」という警告メッセージに変わるので、[実行] ボタンをクリックします。すると、パレットが上記のとおり表示され、利用可能となります。なお、このセキュリティ関連手続は、初回実行時のみ要求されます。

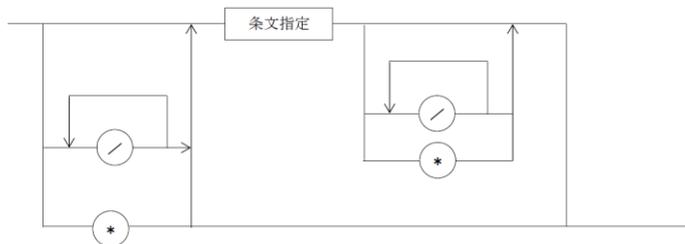


- ②そこで「範囲指定」欄をクリックした上で、同欄に範囲指定を入力します。例えば、「徴収法第2条」を参照したければ、まず、右上の図のように「2」と入力します。なお、枝番については、「-」（ハイフン）で繋がりますが、許容される範囲指定のシンタックス・フローチャートは、右図のとおりです。

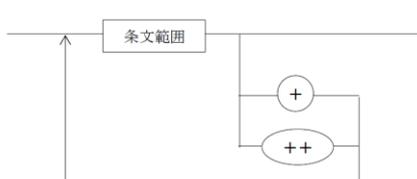
○条文指定



○条文範囲



○範囲指定



例えば、「5+7++9」は、5条及び枝番付を含む7条から9条までの間の条文を表します。

また、「.5+7.++9...」は、それぞれ枝番付を含む、5条の前条並びに7条の次条から9条の3条後の条文までの間の各条文を表します(末尾の【出力例】参照)。

さらに、「/5+7//++9///」は、それぞれ枝番付を含む、5条

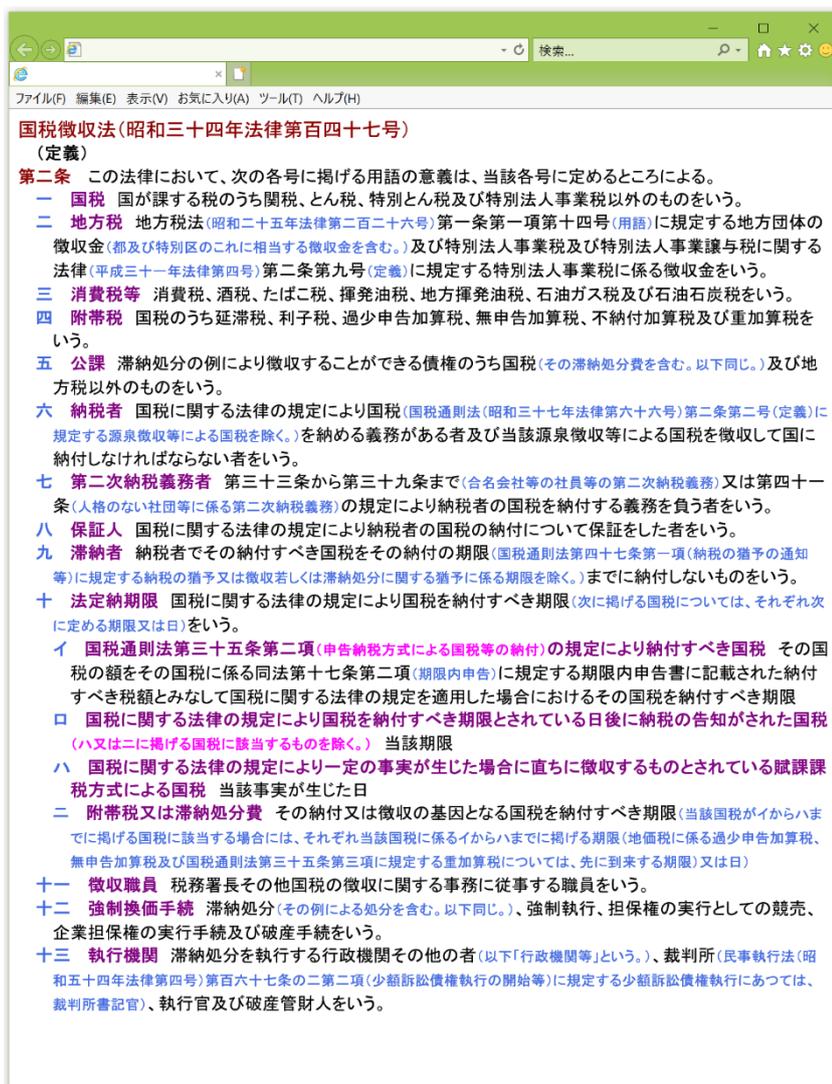
及びその直前の 5 条分、7 条及びその直後の 5 条分並びに 9 条及びその直後の 15 条分を表します。この場合、7 条と 9 条の間に 5 条を超えて条文がある場合にはそれらも表します。ちなみに、例えば、「/7/」又は「/17/」と指定すると、7 条の前後それぞれ 5 条分ずつ又は 10 条分ずつが表示されるため、大雑把に条文を指定して前後も参照したい場合などに便利です。

おって、「*」は、その法令の全条文を、「*5」は、その法令の 5 条以前の各条文を、そして、「5*」は、5 条以降の各条文を表します。

③つぎに、「徴法」ボタンをクリックします。すると、法令検索サイトとの間で XML データの遣り取りが行われ、当該データを HTML 形式に変換したのち I E を用いて下図のような表示が行われます。

その際、条文を読み易くするため、同図のように当該データに含まれている括弧書き部分については、縮小表示を行うとともに、royalblue 色に着色処理を行います。

さらに、定義規定や場合分けのように上段と下段に 2 分割されている場合には、上段の記述については、太字で purple 色に、そして、当該上段中の括弧書き部分については、縮小表示として fuchsia 色に着色処理を行います。



なお、指定された条文がない場合には、その直近の条文が表示されますが、特に枝番付の条文などが表示されない場合には、条文番号情報が古く、アップデートする必要がある可能性が高いので、メンテナンス処理(下記⑥参照)を行って下さい。

おって、パレットの「メンテナンス」ボタンの右にある「PREV」ボタンをクリックすると、現在表示されている範囲指定が全体的に 1 条分前に変更されます。また、同じく「NEXT」ボタンをクリックすると、現在の範囲指定が全体的に 1 条分後に変更されます。具体的には、前者の場合、「範囲指定」欄の各条文番号の直前に「。」が追加され、後者の

場合には、各条文番号の直後に「。」が追加されます。

- ④上記②～③の操作は、本アプリ起動時の「条文モード」における使用方法ですが、本アプリには、そのほかに「閲覧モード」があります。

この閲覧モードは、パレットに法令検索サイトへの租税法令に特化したポータルとしての役割を持たせるものです。本アプリでは、別表や附則などについては条文モードの表示対象とはならないため、法令検索サイトを閲覧する必要がありますが、それを出来るだけ簡便に行えるように手当てしたものです。具体的には、「条文モード」チェックボックスのチェックを外したのち、参照したい法令のボタンをクリックすることにより、法令検索サイト上の当該法令のページをワンタッチで呼び出すことができます。なお、「条文モード」に戻すには、上記チェックボックスをチェックし直します。

- ⑤本アプリを終了する場合には、パレットの [×] ボタンをクリックします。なお、一連のパレット操作中に表示された IE の各ウィンドウは自動的に消去されないため、マニュアル操作でパレットと同様に終了させて下さい。その際、複数のウィンドウをまとめて消去するためには、タスクバーに表示されている IE のアイコンを右クリックして、プルダウンメニューから [すべてのウィンドウを閉じる] を選択すると便利です。

- ⑥本アプリでは、条文の検索を効率化するなどのため、ある条文の前後関係等について事前に「条文番号情報」として把握することとしています。そのため法令改正があった場合には、それまで把握していた条文番号が加除されて不突合が発生する可能性があります。したがって、それに対応するため、本アプリにはマニュアル操作によってワンタッチで当該不突合を解消する機能（「メンテナンス処理」といいます。）があります。そして、このメンテナンス処理を適宜のタイミングで本アプリに実施させるためには、パレット上の「メンテナンス」ボタンをクリックします。

なお、メンテナンス処理中は、「メンテナンス」ボタンの表示が、「メンテナンス」から「処理中です！」に変更表示され、その後、完了すると「メンテナンス」に戻ります。

おって、「租税法令参照パレット5」の場合には、上記メンテナンス処理により、条文番号情報だけでなく、前述のとおり条文情報もアップデートの対象になります。

7 補足事項

本アプリの実行に際して Windows システムの設定変更等は、ほとんどの場合、特に必要ないと思われませんが、希に本アプリを実行するための実行環境である「.Net Framework」が有効化されていない場合があります。その際には、本アプリの実行に際して、その旨のエラーメッセージが表示されますので、(別紙)の「.Net Framework の有効化手順」を参考に適宜確認及び設定をして下さい。

なお、単独の条文しか扱えない簡易版ですが、本アプリをスマホやタブレットでも利用できるようにコンバージョンしたスマホアプリ「租税法令参照パレット mini」も Vector 上で公開しています (<https://www.vector.co.jp/soft/other/java/se518286.html>) ので、併せてご利用下さい。ただし、このスマホアプリについても、上記1で述べた補修作業の影響がありますので、ご注意下さい。

【出力例】「範囲指定」欄に「.5+7.++9...」を指定して「徴法」ボタンをクリックした場合



(別紙) .NET Framework の有効化手順

対象の.NET Frameworkのバージョン	有効化するためのGUIツール	有効化する操作手順の概要
Windows Vista	Ver.3.0	
Windows 7	Ver.3.5.1	コントロールパネルの [プログラムと機能] をクリックし、 [Windows の機能の有効化または無効化] をクリックし、 [.NET Framework 3.5.1] [.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)] といった該当チェックボックスにチェックを入れてオンにする
Windows 8		
Windows 8.1		
Windows 10		

WindowsのUIで有効化できる.NET Framework (クライアントWindows OS)

(参考資料)
<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/dotnet-35-windows-10>

